

新刊のご案内

ノンフィクション・サブカルチャー・グルメご担当者様へ

料理家が
レシピ27食
再現!!

全国の
受刑者200人に
アンケート取材!!

受刑者アンケートのコメント
(本文より)

- 「連日30円のキャベツ太郎!!」
- 「断トツ不人気メニュー……
3歳児が作った様なセコい味!!」
- 「お弁当箱の一番小さい部分に
1センチ角ほどの物体!!」
- 「さながら離乳食。
見た目以上に離乳食!!」
- 「から揚げや焼魚に、
しょうゆはつきません!!」

刑務所ごはん



収録レシピ

- 【ナポリタン】
いわゆる“ナポリタン”を想像してはダメ
- 【焼肉】
焼肉と聞いてこれが出たら腹もたつだろう
- 【青椒肉絲】
「たけのこばかり」と不満の声も
- 【オランダ煮】
おしゃれな名称に苦情が出て
「揚げ豆腐野菜あんかけ」に改名されたとか…
ほか多数

受刑者からの手紙(肉筆)も掲載。
コラムには受刑者による
「獄中短歌」「獄中俳句」など。
刊行後はアウトロー系
Youtubeチャンネルなどで紹介予定。

食からわかる
受刑者の日々の心情

どこの刑務所ごはんがNo.1?
外の食事とは何が違う?
一番人気の食事は?
好きなデザートは?
出所して最初のご馳走は?

著者プロフィール

汪楠(ワンナン)

1972年中国吉林省长春市生まれ。14歳で日本に渡り、以後日本で生活を送ることになる。残留孤児2世に対する激しいいじめに抵抗するために自然発生的に集団化していった怒羅権の創設期のメンバー。後に暴力団に属し、2000年に詐欺罪などによって逮捕。13年の実刑判決を受け岐阜刑務所で服役生活を送る。2014年に出所。2015年、全国の受刑者に希望の本を差し入れる「ほんにかえるプロジェクト」を立ち上げる。著書『怒羅権と私』(彩図社)。

ほんにかえるプロジェクト

出所した汪楠が2015年に立ち上げた受刑者を支援する非営利団体。約40人のスタッフが全国30ヶ所、約300名の受刑者に本を贈ることで、その人を思っているという事実を伝え、文通することで、社会からの孤立を防ぐ働きをしている。(公式サイト: <https://www.honnikaeru.com>)

ワンナン
汪楠 ほんにかえる
プロジェクト 著

取引次: 日販、トーハン、楽天BN ※返品フリー入帳	お名前	
10月24日搬入 / 指定必切10月15日	番線印	
ご注文は FAX:03(3294)2772 まで	※締切後に到着した注文は通常配本での出版となります	
K&Bパブリッシャーズ 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-7 戸田ビル3F TEL:03(3294)2771	ご注文数	拡材
2024年10月24日搬入		
刑務所ごはん	判型: 天地210mm×左右148mm / 128ページ ISBN978-4-902800-92-0	ポップ <input type="checkbox"/> 希望
汪楠、ほんにかえるプロジェクト著	定価: 1,980円(本体1,800円+税10%)	冊